

「科学的裏付けに基づく介護に係る検討会」開催要綱

1. 開催の趣旨等

科学的に自立支援等の効果が裏付けられた介護サービスの方法論を確立し、普及していくために必要な検討を行うため、医務技監の下で、老健局、医政局、保険局等が参画して「科学的裏付けに基づく介護に係る検討会」（以下「検討会」という。）を開催する。

2. 検討事項

- ・ 既存のエビデンスの確認及び整理
- ・ 今後のエビデンスの蓄積に向けて収集すべき情報の整理
- ・ その他、介護領域におけるエビデンスの蓄積及び活用に必要な事項の検討

3. 構成員及び運営

- ・ 検討会は医務技監が開催する。
- ・ 検討会の構成員は、別紙のとおりとする。
- ・ 検討会に座長を置く。
- ・ 検討会の庶務は、関係各局の協力を得て、老健局振興課で行う。
- ・ その他、検討会の運営に必要な事項は、座長が定めるところによる。

(別紙)

「科学的裏付けに基づく介護に係る検討会」 構成員

(敬称略、座長を除き五十音順)

座長	鳥羽研二	国立長寿医療研究センター理事長
	秋下雅弘	東京大学医学部附属病院老年病科教授
	伊藤健次	山梨県立大学人間福祉学部福祉コミュニティ学科准教授
	海老原覚	東邦大学医療センター大森病院リハビリ科教授
	近藤和泉	国立長寿医療研究センターリハビリテーション科・部部长
	真田弘美	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野教授
	白石成明	日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科教授
	鈴木裕介	名古屋大学医学部附属病院地域連携・患者相談センター 病院准教授
	武田章敬	国立長寿医療研究センター在宅医療・地域連携診療部長
	利光久美子	愛媛大学医学部附属病院栄養部部长
	福井小紀子	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 地域包括ケア学・老年看護学研究室教授
	藤井賢一郎	上智大学社会人間科学部社会福祉学科准教授
	松田晋哉	産業医科大学公衆衛生学教室教授
	三上直剛	日本作業療法士協会事務局
	八木裕子	東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科准教授

※上記の他、葛西重雄顧問、宮田裕章教授、田宮菜奈子教授が出席。また、オブザーバーとして、日本医師会、全国老人保健施設協会、全国老人福祉施設協議会から参加。